

「陶磁器意匠データベース(食卓台所用品)」について

このデータベースは、本財団創設(1956年)以来の継続事業である「陶磁器の意匠保全登録事業」において登録された陶磁器意匠(食卓台所用品／室内装飾品・置物類／タイル)約16万点の中から、「食卓台所用品」に関する意匠約7万6千点を扱っています。

本財団では、登録申請された陶磁器意匠の新規性や公知性の判断に際し、形状や模様などに従って意匠分類したファイルを活用してきました。この他に収集カタログや特許庁登録意匠、近年ではWEB検索も多用しています。

本財団には、2系統の意匠分類ファイルが整備されています。

一つは、上記の「陶磁器の意匠保全登録事業」によって蓄積された「保全登録ファイル」です。

もうひとつは、輸出入取引法に基づいて実施された意匠事前チェック制度(意匠認証制度)によって蓄積された「意匠認証ファイル」(1957年～1997年の41年間、食卓台所用品及び室内装飾品・置物類で約90万件[カタログの意匠認証を除く])です。

本ホームページのトップページ写真は、それらの意匠分類ファイルです。

- * 意匠認証制度は、輸出陶磁器の全意匠を事前(通関前)にチェックすることにより、登録意匠や外国オリジナル意匠の模倣を防止して、我が国陶磁器製品の意匠に関する秩序維持に資することを目的とした制度。平成9(1997)年12月、政府の規制緩和推進の方針により廃止。

これら保全登録や認証の資料(分類ファイルのほか、時系列で整理された連番ファイルもあります)は、第2次世界大戦後の我が国陶磁器産業発展の歴史を物語る貴重な資料です。しかし、初期のものは優に50年を超えて用紙・写真の痛み激しく、また巨大地震によるリスクも想定されるため、平成23(2011)年から保存に関する検討を開始しました。

その結果、保全登録意匠のうち、まず食卓台所用品について意匠保全登録証をデジタル化し、これまでの意匠分類ファイルと変わらず意匠検索の出来るデータベースを構築することになり、平成25(2013)年度に着手しました。

平成26年度前半には、ほぼシステム構築を終えましたが、保全登録証に加え、その付帯書類(参考意匠及び模倣事案に対する諸資料)を合わせると優に8万5千件を超える資料についてのデジタル化と、そのデジタル資料への諸データ入力(登録番号・登録年月日・登録事業者名・所在地・意匠検索キーワード設定)には、注意深い取り組みと多くの時間を要することになりました。

「陶磁器意匠データベース(食卓台所用品)」は、本財団の意匠保全登録事業が継続される限りは、年々新たなデータが追加されます。また、財団事務局における先行意匠調査のひとつとして、このデータベースを使用することから、意匠検索キーワードには、従来の「意匠分類ファイル」に使用されたキーワードをそのまま転用しました。

従来は紙ファイルであったため財団事務局の使用が主であり、本財団まで出向いて頂いた方々に、ご要望あればご覧頂くことが出来ました。しかし、本データベース完成により、インターネットを通じて広く、陶磁器デザインや商品開発に取り組む方々、或いは陶磁器意匠について調査される方々にも利用して頂けるようになりました。

1960～80年代には、現在よりも遙かに多くの事業所が全国でやきもの生産していました。本財団のある名古屋市も、輸出陶磁器の加工完成(素地に絵付けして完成品に)の大産地・拠点でした。全国各地で非常に多くの方々が陶磁器産業に従事され、日々激しい開発競争を繰り広げ、国内外に優秀な製品を提供されていました。70・80年代には、年間数千件の意匠保全登録が行われています(近年は50件に満たない年もあります)。その時代の熱気を感じます。

本データベースに納められている意匠は、その申請時において新規性の認められたものであります。一つひとつの意匠に、それを工夫して生み出した先達の英知やそうした意匠を支えた高度な技術(素材、原型師、石膏型、鋳込みやろくろの技術、転写

や印刷、工場システムなど)も感じて頂けましたら幸いです。

こうした経緯によるデータベースですから、意匠検索キーワードには、耳慣れない言葉も散見されることと思います。それらは「検索について」の中で説明し、その解消に努めました。さらにご不明なところは、是非ご指摘・お問い合わせを頂きたく存じます。「陶磁器意匠データベース(食卓台所用品)の検索について～デザイン検索キーワードを中心に」<略称;検索マニュアル>を繰り返し改訂し、使いやすいデータベースに育てていきたいと考えています。

この「陶磁器意匠データベース(食卓台所用品)」が、皆様の陶磁器意匠への関心を広げ、また意匠開発に資することを切に願っております。

平成27(2015)年10月吉日

公益財団法人日本陶磁器意匠センター